

表情いろいろ

宮中に菓子を納めていた和菓子の記録によると、一六三五年、女帝の明正天皇が「ようかん」「カステイラ」を今の金額にして250万円の注文をしていました。

お菓子好きは、現代も受け継がれています。

紙をかえるだけで、デザインとそのフェイシングが変わる箱を企画しました。

まず、一色刷りで紙の色をいかにして0クラフトを使用。

次にカフェラテに三色でデザインしたものを。

ゆるチップに2色でデザインしたものを。

白丸に2色でデザインしたものを。本当に表情いろいろな箱ができ、楽しくデザインしてみました。どれも選ばれて、店頭に並ぶのかドキドキです。

ゆるチップそら



- ほんのり淡い青色の再生紙
- 230g/m²
- 装丁作家、祖父江慎氏のプロデュースにより週刊マンガ雑誌などに使われている薄色紙(せんか紙)紙のイメージを再現。

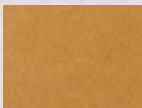


ゆるチップ
レトロな中にシックな色を



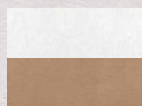
0クラフト
本来の紙の色を大切に...これぞ八つ橋。

0クラフト



- 表層に長繊維古紙、裏層はダンボール古紙を使用。
- 310g/m²、350g/m²、400g/m²、450g/m²、600g/m²
- 強度のある古紙を70%使用。使用パッケージ紙製品、一般印刷紙機、工具など強度を要求されるパッケージ。

カフェラテ



- 白色面は紙バックなど液体飲料容器古紙を茶色面と中層は一般古紙を使用。
- 270g/m²、310g/m²、350g/m²
- 表裏をミルクの泡のような白色とコーヒーのような茶系色に。この色のコンビネーション、パッケージを始め、色々な用途が広がります。白色面は紙バックなど液体飲料容器古紙を茶色面と中層は一般古紙を使用。

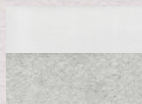


カフェラテ
カフェラテのニュアンスを大切に
サイドは王朝のさらさを使用



白丸α
ただの白ではない白を

白丸α (しろまるアルファ)



- 230g/m²
- シンプルな裏白の新作です。装丁デザイナーの川名潤氏の熱望もあり、製品化。書籍の装丁などに一度ご使用下さい。

